



薩摩保護区保護司会 広報紙

2021(令和3年)

8月
第7号

保護司会だより

編集・発行：薩摩保護区保護司会 薩摩川内市・さつま町 薩摩川内市大小路町14番5号（薩摩川内市中央公民館内） ☎・FAX 0996-41-6196



令和3年度 薩摩保護区保護司会 総会・定例研修会

日時：令和3年6月11日(金) 場所：薩摩川内市総合福祉会館

薩摩保護区七十年



薩摩保護区保護司会

会長 田中 実

我が国の更生保護制度は、戦後の混乱期昭和二十四年に発足し、平成十一年四月「改正保護司法」の施行や犯罪者予防更生法と執行猶予者保護観察法を整理・統合した「更生保護法」が施行され、今日まで更生保護関係者による地道な努力の積み重ねと官民協働により多くの成果を上げ、一昨年七十周年の節目を迎えました。

そのような中、平素より薩摩川内市・さつま町の皆様には、社会を明るくする運動をはじめ更生保護事業の推進にご理解とご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます、厚く御礼申し上げます。

薩摩保護区保護司会は平成二十六年六月に「薩摩地区更生保護サポーターセンター」を開設できたことで当保護司会が組織的に保護司の処遇活動に対する支援や犯罪予防活動を行い、地域における更生保護の拠点として、川内・入来・さつま町の三更生保護女性会、川内地区BBS会の皆様とも連携を取りやすくなり、より効果的な更生保護活動が推進できるようになったと感じています。

また、薩摩川内市内全小学校長に参加していただきます市内、小・中・高各小学校長との情報交換会は毎年の恒例行事になっていますが、行政・警察・保健所・教育委員会・薬剤師会・青年会議所等の皆様も参加していただき、幅広い分野において地域との連携に結びついていると自負しています。

このことが、喫緊の課題となっており、保護司の安定的確保においても各関係団体の皆様に参加していただき、「保護司候補者検討協議会」を開催することによって新たな保護司の発掘にも繋がっていることも含めて、組織強化の確かな成果になっているように思います。

今後この節目を契機に先輩方が築いてこられたことを継承し、更生保護関係者の連携をさらに強め地域の皆様のご協力を得ながら犯罪や非行のない明るい社会の構築に邁進してまいります。

写真で見る主な諸活動

6月 薩摩保護区保護司会総会／第1期定例研修会

令和3年度の活動等について総会を行い、その後、定例研修会を実施しました。今回は、「新しい生活様式における保護観察の進め方」という研修テーマで、鹿児島保護観察所の永池観察官から講話があり、理解を深めました。

1年間に定例研修会を3回、各支部での処遇会議等を実施しています。



7月 「社会を明るくする運動」薩摩川内市長及びさつま町長への総理大臣メッセージ伝達式

「社会を明るくする運動」は、法務省が主唱し毎年7月を強調月間として全国で展開をされています。再犯防止に向けた取組や本運動に対して理解を求める内閣総理大臣メッセージの伝達式を薩摩川内市役所及びさつま町役場で行いました。



9月 薩摩川内地区学校長・薩摩川内警察署・薩摩川内市との合同研修会・情報交換会

学校・警察・行政等と連携し、犯罪や非行のない明るい社会づくりに努めています。

11月 保護司候補者検討協議会

保護司活動に対する地域の理解を深め、幅広い人材から保護司候補者を確保することに努めています。



11月 視察研修

更生保護活動に活かすために、関係更生保護施設等の視察研修を実施しています。



12月 第3期定例研修会

今回は、第1部ビデオ研修「非行の根っこに寄り添う」と、第2部「保護観察経過報告の実施計画」の見かた等の研修テーマで、鹿児島保護観察所の高橋統括官から講話があり、理解を深めました。

2月 各支部処遇会議

保護司相互の情報交換の場として各支部で処遇会議を開催し、研修・情報交換会及び懇親会等を実施しています。(写真はさつま支部処遇会議の様子です。)

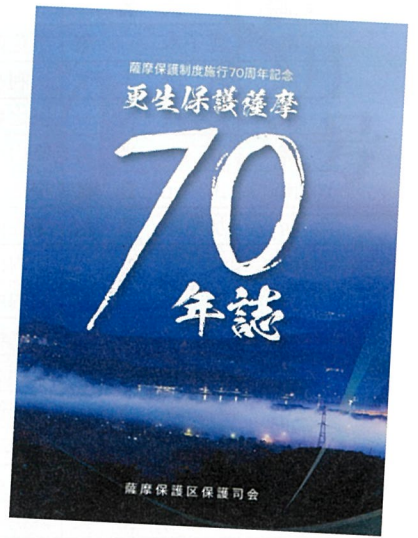


※この他、対象者を受け入れるための「生活環境調整」や「保護観察面談」活動等を実施しています。

この新しい時代を迎えて、当会もさらに一層努力を重ね、明るい社会の実現に向けて邁進する所存であります。この「記念誌」が、ますます皆様方の研修を深め、発展していく場になることを祈念し、今後とも御指導御鞭撻を賜りますようによろしくお願いいたします。

「更生保護薩摩七十年誌」発刊について

編集委員長 田島 洋輝



コロナ禍の中、今回は「更生保護薩摩七十年誌」として十年ぶりの発刊になりました。今回の編集においては、なるべく写真等を多用しオールカラーページ(全百十五ページ)にして読み易く分かり易いものになるように心がけ、また、更生保護は、更生保護女性会、BBS会、協力雇用主など、多くの民間篤志家の努力によって支えられていることを再確認し、更生保護を支えてくださっている方々にもスポットライトをあてる努力もしたところで。



編集委員：左から、松下昭子、福山義幸、田島洋輝、内田一樹

更生保護：立ち直りを支えるしくみ

罪を犯した人たちの立ち直りを助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐしくみを更生保護といいます。

更生保護ボランティアとしての直接的な支援

地域社会に
復帰

地域の人たちの理解と協力

保護司としての支援

保護司は、刑務所や少年院から出て「保護観察」を受けることになった人などを指導し、相談にのったり、様々な支援を行う民間のボランティアです。

住居が必要

地域との絆が必要

仕事が必要

“社会を明るくする運動”に参加する。

刑務所や少年院、職業訓練などで作ったものを購入する。

更生保護ボランティアを支援する。

協力雇用主や更生保護施設の職員として支援

更生保護女性会員やBBS会員として支援

罪を犯した人の立ち直りを見守り、彼らの存在を受け入れる

令和3年度薩摩保護区保護司会理事役員名簿

支部名	役職名	氏名	学校連絡保護司
南	会長	田中 実	れいめい中
東	副会長	村原 政和	黒木小、祁答院中
東	副会長	永山 伸一	東郷学園
北	事務局長 サポートセンター長	福山 義幸	亀山小、川内北中
南	会計	加治屋 卓朗	平佐西小、平佐東小
北	北支部長	伊東 正	育英小
南	南支部長	鹿子木 努	平佐西小
東	東支部長	初田 健	入来中
西	西支部長	藏元 保海	中津小、上甌中
さつま	さつま支部長	勝田 俊治	山崎小

支部名	役職名	氏名	学校連絡保護司
南	犯罪予防部長 駐在保護司	野平 誠	川内中央中
南	協力組織部長	永留 博文	川内南中
北	研修部長	齊藤 治城	八幡小
さつま	総務部長	山下 英雄	盈進小
南	社会貢献活動部長	村上 真理子	市比野小、樋脇中
さつま	理事	柏木 幸平	宮之城
東	理事	徳永 幸夫	樋脇小、樋脇中
北	監事	小田原 勇次郎	可愛小、川内北中
さつま	監事	小椎八重 巳年	宮之城
北	事務局次長	松下 昭子	高来小、城上小、平成中

令和3年度薩摩保護区保護司会学校連絡保護司名簿

支部名	氏名	学校連絡保護司
南	鹿子木 努	平佐西小
南	宮田 羊子	永利小
南	尾曲 祐一	隈之城小、川内南中
南	井上 光男	峰山小
南	山元 貴代	平佐西小、川内中央中
南	加治屋 卓朗	平佐西小、平佐東小
南	永留 博文	川内南中
南	野平 誠	川内中央中
南	岩元 ひとみ	隈之城小
南	西 一徳	永利小
南	有馬 貞喜	平佐西小
南	松元 邦明	川内小、川内中央中
南	中内 カネ	川内小
南	山ノ内 文夫	峰山小
南	久木野 勲	隈之城小、川内南中
南	吉内 孝徳	川内小
南	田中 実	れいめい中
南	中川 一朗	隈之城小、れいめい中
南	軍神 利喜男	川内中央中
南	内田 一樹	川内小
南	大六野 直美	南中
南	桑畑 明斎	川内南中
南	上江川 知美	隈之城小

北	伊東 正	育英小、川内北中
北	田中 晴樹	可愛小
北	福山 義幸	亀山小、川内北中
北	三浦 美幸	育英小
北	小田原 勇次郎	可愛小、川内北中
北	齊藤 治城	八幡小
北	松下 昭子	高来小、城上小、平成中
北	尻無濱 一喜	育英小
北	亀田 信暁	水引小
北	大村 恵美子	水引小、水引中
北	手打 哲也	水引小
北	加藤 信行	亀山小
北	下園 絹子	水引小、水引中
北	大藪 喜一郎	育英小、八幡小
北	楢木 敏文	水引小、水引中
北	中間 則行	水引小、水引中
北	山口 就太郎	可愛小
北	土器手 正之	亀山小
北	坂元 安夫	高来小、城上小、平成中
北	福永 幸央	育英小

支部名	氏名	学校連絡保護司
東	瀬戸山 義弘	樋脇小、樋脇中
東	大田 純一	樋脇小、樋脇中、市比野小
東	村上 眞理子	市比野小、樋脇中
東	徳永 幸夫	樋脇小、樋脇中
東	笹森 純一	市比野小
東	村原 政和	黒木小、祁答院中
東	田島 洋輝	大妻小、蘭牟田小、祁答院中
東	平林 輝美	大妻小、祁答院中
東	石原 稔雄	上手小、祁答院中
東	永山 伸一	東郷学園
東	中村 健一郎	東郷学園
東	山下 浩一	東郷学園
東	田代 幸一郎	東郷学園
東	内野 久子	東郷学園
東	初田 健	入来中
東	水流 信雄	入来小、入来中
東	村岡 文正	入来小、入来中
東	田島 功輔	副田小、入来中

西	藏元 保海	中津小、上甌中
西	加来 賢隆	手打小、海陽中
西	小村 昌治	鹿島小
西	下江 伊八郎	海星中
西	野島 秋彦	里小、里中
西	中野 力丸	長浜小
西	野島 孝信	里小、里中

さつま	新改 幸一	柏原小
さつま	久保 敬作	佐志小
さつま	徳留 昇	山崎小
さつま	山下 英雄	盈進小
さつま	野崎 華子	宮之城小
さつま	三腰 鈴子	盈進小
さつま	濱崎 典子	盈進小
さつま	小椎八重 巳年	宮之城小
さつま	柏木 幸平	宮之城小
さつま	中山 幸男	宮之城小
さつま	東 哲雄	鶴田小
さつま	木下 賢治	中津川小
さつま	福山 道徳	求名小
さつま	水口 憲一	永野小
さつま	勝田 俊治	山崎小
さつま	手塚 良平	流水小
さつま	堂ノ脇 一則	宮之城小
さつま	小森 良峰	求名小
さつま	片山 晋介	流水小

薩摩地区更生保護サポートセンターは、次の様な事に利用できます。

1. 地域住民からの犯罪・非行に関する相談の窓口
2. 地域における関係機関・団体との連絡・協議
3. その他更生保護に関する活動(ご相談下さい)

所在地	薩摩川内市大小路町14番5号(薩摩川内市中央公民館内)
名称	薩摩地区更生保護サポートセンター(薩摩保護区保護司会事務局)
電話	FAX 0996-41-6196